

■英国・フランス：英仏間海底送電線、一部破損により送電容量が半減

2016 年 11 月 29 日付の報道によれば、英国の送電系統運用者のナショナル・グリッドは、フランスと英国をつなぐ海底送電線 IFA のケーブル 8 本のうち 4 本が破損し、IFA の送電容量が従来の 200 万 kW から 100 万 kW に低下したと発表した。これにより、IFA は、ケーブルの修復工事が完了する 2017 年 2 月末までの間、100 万 kW で運用することになる。IFA の送電容量が低下したことにより、現在、複数の原子力発電所が停止し供給力が不足しているフランスでは、他国から輸入可能な電力容量が減少し、冬期の需給逼迫リスクが一段と増すことや、英国・欧州大陸におけるピーク時の卸電力価格が急騰するおそれがあるなど、様々な影響が出る可能性が指摘されている。なお、ケーブルの破損原因は、現在調査中である。